



佐世保市定例記者会見

令和6年9月26日

(説明案件)

1. 令和5年度佐世保市決算の概要について
2. ながさきピース文化祭2025プレイベントについて
3. 令和6年度佐世保市原子力艦原子力防災訓練について
4. 第6回西九州させぼ広域都市圏ビジネスプランコンテスト
(Start Up 99) の開催・募集について

令和5年度佐世保市決算の概要について

令和5年度佐世保市一般会計および 特別会計決算（全16会計）

●歳入総額	2,248億9,810万円（+0.9%）
●歳出総額	2,191億1,917万円（+1.3%）
●歳入歳出差引額	57億7,893万円（△14.1%）
●実質収支額	42億7,794万円（△21.7%）

※（ ）の数値は、前年度からの増減率

令和5年度佐世保市一般会計決算

●歳入額	1, 3 3 6 億	6 3 3 万円	(△ 1. 2%)
●歳出額	1, 2 9 3 億	3, 8 7 6 万円	(△ 0. 5%)
●歳入歳出差引額	4 2 億	6, 7 5 7 万円	(△ 1 9. 0%)
●実質収支額	3 0 億	6, 3 9 2 万円	(△ 2 6. 0%)

※ () の数値は、前年度からの増減率

令和5年度佐世保市一般会計決算 (総括)

- 実質収支 約31億円の「黒字」
- 財源調整2基金 標準財政規模の「11.8%」
(特殊要素を除く実質的な残高)
- 市債残高 前年度と比較して約38億円「減少」
- 健全化判断比率 いずれの指標も「早期健全化基準」をクリア

“総じて「堅調な財政運営」ができた”

ながさきピース文化祭2025プレイベントについて

●ながさきピース文化祭2025とは

- ・正式名称

第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭

- ・内容

全国的な文化の祭典として、毎年各県持ち回りで開催（長崎県で初開催）

天皇皇后両陛下が地方を訪問される「四大行幸啓」の一つ

開会式はアルカスSASEBO（令和7年9月14日）

長崎県全体で185事業を実施予定（佐世保市では15事業を実施予定）

- ・開催期間

令和7年9月14日～11月30日（78日間）

ながさきピース文化祭2025 プレイベント

●ながさきピース文化祭2025プレイベントとは

- ・「ながさきピース文化祭2025」の認知度向上と機運醸成を図るために、PR等を行うもの

●佐世保市等で実施される主なプレイベント

- ・ SASEBOストリートカルチャーフェスティバル（令和6年10月13日）
- ・ ながさきミュージックラリー2024
（令和6年10月、12月、令和7年1月、3月）
- ・ 第13回佐世保文化マンス（令和6年11月）
- ・ 佐世保市立図書館30周年記念イベント（令和7年2月）

SASEBOストリートカルチャー フェスティバル

●開催日時

令和6年10月13日（日）

9時～20時（予定）

●開催場所

アルカスSASEBO

（大ホール、アルカス広場）

●内容

ダンスコンテスト（長崎県知事杯）

ダンスバトル（バドルジャム）

スケートボード（ブライトカップ）

●参加者

延べ3,000人以上（観客含む）



バトルジャム・ブライトカップ

**出演者
募集中**

●バトルジャム

- ・ 時間
9時～20時（予定）
- ・ 場所
アルカス広場
- ・ 出演者募集
イベント当日まで
- ・ ゲスト
TAISUKE氏ほか

●ブライトカップ

- ・ 時間
13時～19時（予定）
- ・ 場所
アルカス広場
- ・ 出演者募集
10月2日（水）まで
- ・ ゲスト
本郷真太郎氏ほか



ながさきピース文化祭2025

「ながさきピース文化祭2025」に向けて
佐世保市全体で盛り上げていきましょう！

文化をみんなに



ながさきピース
文化祭2025

第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭

令和7年9月14日(日)→11月30日(日)

令和6年度（第23回）

佐世保市原子力艦原子力防災訓練について

訓練日時・実施場所

●訓練日時

- ・令和6年10月27日（日） 9時00分～11時30分

●実施場所

- ・佐世保市役所（庁議室）
- ・赤崎地区・立神地区・九十九地区
- ・佐世保港沿い
- ・西地区コミュニティセンター
- ・佐世保市総合医療センター敷地内
- ・佐世保港内（海上訓練）

訓練想定・訓練の規模

●訓練想定

- ・原子力潜水艦が佐世保港の赤崎岸壁に停泊中、原子力規制庁佐世保原子力艦モニタリングセンターが設置している原子力艦環境放射能モニタリングシステムにおいて、平常値を上回る数値が確認された

●訓練の規模

- ・「避難誘導訓練」「避難医療救護活動訓練」などの現地における実動訓練を実施する方向で調整中。
- ・庁議室では、災害対策本部運用訓練を行う（内閣府、外務省、総務省消防庁の参加を調整中）。

医療救護訓練 (西地区コミュニティセンター)

●避難医療救護活動訓練

放射線による外部被ばくをなくすため、赤崎地区の皆さまが西地区コミュニティセンターに避難し、外部被ばくから身を守るための医療救護訓練等を実施



**第6回西九州させぼ広域都市圏ビジネスプランコンテスト
(S t a r t U p 9 9) の開催・募集について**

西九州させぼ広域都市圏ビジネスプランコンテスト (Start Up 99) の募集

●応募資格

一般の部、学生の部、スタートアップ・チャレンジの部の3部制

●募集内容

- ①新規性や成長性があり、実現可能性が高いビジネスプラン
- ②地域の特性を活かしたものや地域の課題解決につながるビジネスプラン

●受賞特典

- ・大賞 30万円
- ・準大賞 15万円 (2本)

- ・チャレンジ賞、次世代起業家賞
各5万円

※その他企業賞ほか特典あり

※大賞受賞者には「ミライ企業Nagasaki」
推薦出場権も



第5回西九州させぼ広域都市圏ビジネスプランコンテスト